



和紙系を使ったバッグやストールなどを販売する期間
 限定の店舗（京都市中京区・ゼスト御池）

肌地球に 和紙系優し

京都のデザイナーと広島 塩谷さんは「大量生産で
 県の撚糸業者がこのほど、 はない昔ながらの素材でも
 共同開発した和紙系のバッ のづくりをしたい」と、和
 グやストールの販売を本格 紙糸で織った布に注目。シ
 的に始めた。化学繊維を使 ョルダーバッグやストー
 わない環境に優しい製品 ル、風呂用タオルなど約二
 で、京都市中京区の地下街 百点を製作した。
 「ゼスト御池」に期間限定 京都らしい商品販売で集
 の店舗を開いている。 客アップを図りたいゼスト

京のデザイナー+広島 of 業者

ゼストで限定販売

上京区の塩谷栄一さんが、空き店舗での販売を要
 (67)と広島県福山市の「備 請。塩谷さんも新しい和紙
 後撚糸」。備後撚糸が開発 製品を市民に知ってもらお
 した和紙系の布を使い、塩 うと出店を決めた。
 谷さんが製品化した。 塩谷さんは「まずは和紙

和紙糸は一一三ミ幅に切 がどういふものか伝え、次
 断した和紙を水でぬらし、 の展開につなげたい」と意
 よって作る。和紙は古くは 気込んでいる。ゼストでの
 着物にも使われた丈夫な素 販売は一月十二日まで。
 材で肌にも優しいという。